

1995年度事業報告

■総会の開催

日時: 1995年6月15日(木)、10:00-10:30
場所: 北海道大学百年記念会館会議室
議題: 1. 1994年度事業報告・収支決算
2. 1995年度支部役員案
3. 1995年度事業計画・収支予算案

■第1回理事・幹事会の開催

日時: 1995年6月15日(木)、12:00-13:00
場所: 北海道大学百年記念会館会議室
議題: 1995年度事業計画・収支予算

■研究発表会の開催

日時: 1995年6月15日(木)、10:35-12:00、13:00-15:45
場所: 北海道大学百年記念会館会議室
出席者: 102名
プログラム: 座長 原 文宏(北海道開発技術センター)、金田安弘(日本気象協会)、
榎本浩之(北見工大)

1. 凍土方式による大きな木の厳冬期の移植について
斎藤新一郎(専修大北海道短大)、田口和幸(KKケイセイ中標津出張所)
2. ニオイヒバの雪害形態とその対策としての裾枝打ちについて
斎藤新一郎(専修大北海道短大)
3. 雪や氷に親しむ教材の理科教育への活用
永田敏夫・中里勝平(道立理科教育センター)、河原英男(紋別市立南が丘小)
4. 水や氷を素材とする科学教材 「霜柱を育てる」
矢作 裕(北海道教育大・釧路)
5. 積雪路面の歩行・ランニングの運動強度
須田 力・中川功哉(北大・教育)、秋田谷英次(北大・低温研)、原 文宏(北海道開発技術センター)
6. 雪結晶のフラクタルについて(その1)
安武 学(砂川市役所)、油川英明(北海道教育大・岩見沢)
7. 風洞実験による吹雪粒子のスプラッシュ過程の研究
杉浦幸之助・西村浩一・前野紀一(北大・低温研)
8. 弱層に着目した広域積雪調査
尾関俊浩・秋田谷英次(北大・低温研)
9. 十勝連峰のOP尾根の雪崩(1994年12月3日)
成瀬廉二(北大・低温研)、中島一彦(北大・工)、杉見 創(北大・農)
10. 野外観測及び数値実験による積雪表面霜形成の風速依存性
八久保晶弘・秋田谷英次(北大・低温研)
11. 現行の凍結深さ測定に関する問題点と改善方法の検討
外塚 信(札幌道路エンジニア)、石崎武志(北大・低温研)、問谷邦利(日本道路公団札幌建設局)
12. 衛星によるオホーツク海海水の変動
西尾文彦(北海道教育大・釧路)

13. 新路面分類と94/95冬期路面状況

松沢 勝・加治屋安彦・石本敬志（北海道開発局・開発土木研究所）

14. 冬期路面管理における凍結防止剤等の利用動向について

高木秀貴（北海道開発局・開発土木研究所）

15. ロードヒーティングにおける断熱効果に関する一考察

岩本欣也（（株）北海道融雪研究所）、西川康則・佐山惣吾・山口宗広（北海道工業技術研究所）

■機関誌「北海道の雪氷」14号の発行

発行日： 1995年8月31日

発行部数： 350部

■談話会の開催

日時： 1995年10月13日（金）、18:00～20:00

場所： 陸別町タウンホール

テーマ： 「南極観測と私達の生活」

共催： （社）雪氷学会北海道支部 陸別町／陸別町しばれ技術開発研究所／陸別商工会

出席者： 200名

内容：

1. 南極ドーム基地建設 （ペンギンの視点から）

斉藤 健（陸別町しばれ技術開発研究所）

2. 宇宙から見た南極 （カモメの視点から）

榎本浩之（北見工業大学）

3. 南極の水とグリーンランドの水 （モグラの視点から）

庄子 仁（北見工業大学）

4. 極地観測いまむかし （アザラシの視点から）

渡辺興亜（国立極地研究所）

■講演会の開催

日時： 1995年11月28日（火）、18:00～20:30

場所： 札幌市教育文化会館・講堂（4F）

テーマ： 「雪崩から身を守るために」

主催： （社）日本雪氷学会北海道支部/北海道雪崩事故防止研究会

出席者： 204名

講演：

1. 雪の性質と雪崩の発生

秋田谷英次（北大低温科学研究所）

2. 雪崩事故後の初期救助と捜索

阿部幹雄（北大山とスキーの会）

3. 雪崩遭難者への医療的対処法

樋口和生（北海道自然体験学校）

松井 傑（桑園中央病院）

4. 総合討論

（司会）成瀬廉二（北大低温科学研究所）

■第2回理事・幹事会の開催

- 日時： 1996年3月25日(月)、15:00-17:00
- 場所： 北海道大学低温科学研究所 会議室
- 議題： 1. 1995年度事業報告・収支決算(予定)
2. 1996年度事業計画・収支予算案審議
3. その他